



にほんの里  
100選に  
決定!

©もへろん

# 春爛漫!! 「黒川の里山」へ、春を探しに行こう!!

にほんの里100選に選ばれた川西市黒川地区の里山は、歴史的に有名な「菊炭」を今もなお生産していることから、貴重な里山景観が残されています。桜の季節、昔ながらのどこか懐かしい風景を探しに、黒川の里山を散策してはいかが?

## にほんの里100選とは…

朝日新聞社と森林文化協会が、人々の暮らしによって育まれたすこやかで美しい里(※)を全国から選ぶ事業で、「里」の大切さを見つめなおし、地域の自信や活力につなげるとともに、生物多様性の確保や地球温暖化防止、自然の持続的利用に寄与する試みもあります。  
のせでん沿線からもう1箇所、能勢町の「長谷の棚田」が選ばれました。

※対象となる「里」とは、集落とその周辺の田畠や野原や草地、海辺や水辺、里山などの自然からなる地域で、「景観」、「生物多様性」、「人の営み」の3要素を選定基準とし、2000あまりの候補地の中から、現地調査などを経て今年1月に100選が決定しました。

## 里山って、なあに?

かつて、人々の暮らしを支えてきた炭や薪。  
その炭や薪の生産を目的として定期的に伐採、  
利用される二次林(人工林)を里山と呼びます。

今から3000年以前の日本列島には、人の手の加わっていない原生林(当地域ではシノキやクスノキなどの照葉樹林)が広く分布していました。弥生時代に水田耕作が始まると人口が増加、たくさんの燃料が必要となり、照葉樹林の伐採が始まりました。その結果、急速に照葉樹林の原生林は消滅し、変わって発達したのが里山林です。

里山林では、十数年の周期で伐採・萌芽再生(切り株から新しい芽を出して木を再生)を繰り返します。そのため、里山林全体はモザイク状の景観となります。炭や薪を利用しなくなった現在、国内の里山林は放置され、その景観もほとんど見られなくなりました。

本当の意味での里山は、ほとんどの地域で絶滅しましたが、当地域の里山は、千利休や豊臣秀吉などが用いたとの伝承もある池田炭(一庫炭の通称、別名菊炭)を今もなお生産しており、里山景観が維持されている貴重な地域で、「日本一の里山」と言われています。

## 旧川西市立黒川小学校 (現川西市黒川公民館)

### 築100年以上の木造校舎が現存

川西市黒川公民館として利用されている旧黒川小学校は、戦後の一時期には児童数が100名を超えたこともありましたが、過疎化の進行や一庫ダムの建設により昭和52年に休校となりました。

昔ながらの木造校舎(北校舎)

は明治37年の建築(南校舎は昭和22年の建築)、1世紀を経た現在もその雄姿を残し、周辺の里山風景とあいまって、訪れる人の郷愁を誘います。



■住所/川西市黒川字谷垣内295

■電話/072-738-0107

※土日祝は通常、休館日となっています。

## 一庫炭(別名菊炭)

黒川周辺は、昔から炭の原材料となる良質なクヌギの産地です。そのクヌギを使った一庫炭は、火付きと火持ちがよく、また、たち消えしにくく、品質の高さも評価されています。

一庫炭は、切り口が菊の花のように美しい事から別名「菊炭」と呼ばれ、茶席などに用いる極上の切炭として知られています。

また、生産地から集積地のある池田へ運ばれた後、各地へ出荷されたことから集積地名(池田炭)が通称となりました。



## 黒川ファーム 採れたての新鮮野菜はいかがですか!

川西市北部の黒川地区で収穫された、新鮮で安全・安心な農産物や加工品を直売するのが「黒川ファーム」です。品質が良く、安い農産物に県内外からの利用客があり、すぐに売り切れてしまうほど盛況ぶりです。

約50世帯という小さな集落の黒川地区では、ベテラン農家の野菜作りの知恵と経験を生かし、住民一丸で地域活性化に取り組んでいます。

■営業日/毎週土日  
■時間/9:00~正午(完売時まで)  
■お問い合わせ/072-740-1164  
(川西市農林・労政課)



答えて当てよう!  
のせでん  
オリジナルグッズ

## 北摂里山検定に挑戦!

～人と自然の博物館・兵庫県阪神北県民局が  
今年1月に実施した検定問題を紹介します～

### 問題①

むかしばなしの「桃太郎」、おばあさんは川で洗濯を、おじいさんは山(里山)で柴刈りをしましたが、柴刈りの目的とは次の何でしょう?

- ①里山の管理 ②道の管理 ③草原の維持 ④燃料の採取と里山の管理 ⑤草の採取

### 問題②

池田炭一庫炭は、室町時代から桃山時代にかけて多くの著名人に賞賛されていたことが伝えられています。その人物とは次の誰でしょうか?

- ①足利尊氏 ②織田信長 ③豊臣秀吉 ④源頼朝 ⑤武田信玄

■応募方法/はがきに住所、氏名、年齢、問題の答(問題1ー、問題2ー)と、今号よりリニューアルした「のせでん」へのご意見・ご感想・ご要望などを記入の上、下記へお送り下さい。正解者の中から抽選で「のせでんオリジナルグッズ」(100周年記念腕時計)を5名様にプレゼントします。※当選者の発表は、賞品の発送を持って代えさせていただきます。

■送り先/〒666-0121兵庫県川西市平野1-35-2  
能勢電鉄株式会社・沿線情報紙「のせでん」係

■締め切り/2009年4月24日必着

■個人情報のお取り扱いについて

皆様からいただいた個人情報は、ご応募いただいた賞品の発送のために利用させていただきます。お預かりした個人情報は、能勢電鉄株式会社が責任を持って保管し、一定期間を経過した情報は廃棄いたします。